

11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間。皆さんも考えてみませんか？



# 暴力の根絶をめざして

## ～安心して支援を求められる社会とは～

2018年11月14日(水) 18:30～20:30

(受付 18:00～)

会場 ▶▶▶近畿ろうきん・肥後橋ビル 12階 メインホール  
(OsakaMetro「肥後橋駅」10番出口すぐ)

第1部：基調講演(18:35～)

人は人の中で守られる～親密な関係で起こる暴力への支援～

〔講師〕認定特定非営利活動法人いくの学園 理事長／弁護士 雪田樹理さん

第2部：トークセッション(19:10頃～)

それぞれの立場から考える「女性に対する暴力」

### 第2部 トークセッション登壇者紹介



ファミリテーター

認定特定非営利活動法人いくの学園  
理事長／弁護士 雪田 樹理さん



特定非営利活動法人SEAN  
事務局長 遠矢 家永子さん



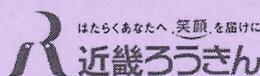
アリエム株式会社  
代表取締役 三木 啓子さん

配偶者やパートナーからの暴力、性暴力被害、セクシャル・ハラスメント等の暴力が起こる背景には「性別による固定的な役割分担意識」や男女間の経済格差など、社会の構造的問題があるのではないのでしょうか。第2部では、DV・デートDV、セクシャル・ハラスメント等、女性に対する暴力の根絶に向け活動されている方々のお話から、誰もが安心して過ごせる社会とするため、それぞれの立場で、できることについて考えてみませんか。

参加対象：関心のある方はどなたでも参加できます。

参加無料

100名様  
(先着順・申込優先)



認定特定非営利活動法人いくの学園／近畿労働金庫 地域共生推進室／  
日本労働者組合総連合会大阪府連合会(連合大阪) ※50音順

<申込方法(①②いずれかでお申込)>

①インターネットからお申込ください。(大阪府インターネット申込サービス)

<https://www.shinsei.pref.osaka.lg.jp/ers/input.do?tetudukiId=2018080050>



②以下申込書に必要事項を記入の上、大阪府 男女参画民協働課

**FAX番号:06-6210-9322** まで送信してください。

※ 受講証は発行しませんので、当日はこちらの申込書を御持参ください。

※ 定員を超過し、受講いただけない場合は、別途御連絡いたします。

暴力の根絶をめざして～安心して支援を求められる社会とは～(11/14)  
参加申込書 **FAX送信先:06-6210-9322**

お名前 (必須)	(かな )		
電話番号 (必須)	( )	E-mail (任意)	
その他 (任意)	このテーマで興味・関心のあること、知りたいこと、講師への質問など		
ご職業 (任意)	運営の参考にしますので、差し支えなければお聞かせください(例:会社員、支援団体職員、公務員 等)		
上記の申込者情報について、今後、大阪府男女参画・府民協働課が実施する男女共同参画推進事業(セミナー等)のご案内に使用することに同意しますか。		<input type="checkbox"/> 同意する <input type="checkbox"/> 同意しない	

※収集した個人情報は本セミナーの運営に使用させていただくため、主催者・共催者・出演者で情報共有させていただきます。  
また、同意があった場合は大阪府男女参画・府民協働課が実施する男女共同参画推進事業(セミナー等)のご案内に使用させていただきます。



【問い合わせ先】

大阪府府民文化部 男女参画・府民協働課

男女共同参画グループ

電話 06-6210-9321 メール [danjo-fumin@sbox.pref.osaka.lg.jp](mailto:danjo-fumin@sbox.pref.osaka.lg.jp)

障がい等により配慮を希望される方は、事前に担当までご相談ください。

OsakaMetro

「肥後橋駅」10番出口すぐ

「淀屋橋駅」4番出口より、徒歩8分

京阪電車

「渡辺駅」7番出口より、徒歩5分

「淀屋橋駅」4番出口より、徒歩8分



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2030年に向けて  
世界が合意した  
「持続可能な開発目標」です

女性に対する暴力をなくす運動「パープルリボンキャンペーン」について

世界を子どもや暴力の被害者にとってより安全なものとするを目的として、1994年、アメリカ・ニューハンプシャー州の小さな町で、近親姦やレイプのサバイバーによって生まれたものです。紫色のリボンを身につけることで、パープルリボン運動の趣旨への賛同を表明することができ、個人間の暴力や虐待に関心を呼び起こすとともに、暴力の下に身を置いている人々に勇気を与えようとの願いから、40か国以上に広がっている、国際的なネットワークに発展した草の根運動です。

